



〔管理者・保全団体〕 田代行沢水道組合

ポイント

寒河江方面から霊峰葉山へ向かう道の途中、田代地区の山神社境内に、大きな石の水受けがあり、水音とともに水が勢よく流れ出ている。神社境内に水が湧き出ることから、「神明水」と呼ばれるようになった。夏でも枯れることがなく、神社参拝の清めの水（手水）として利用されている。

この地は、かつて葉山信仰の中心であった天台宗大円院（今は現存せず）への登り口の古い街道沿いにある。近くには、田代地区を一望できる「天下森散策コース」や、学びの里「TASSHŌ」があり、湧水とともに、自然体験を楽しむことができる。



アクセス (北緯38.450333°、東経140.236667°)

寒河江市内、国道112号線を鶴岡に向かい、バイパスから白岩方面の旧道に入る。臥竜橋を渡って500m程進み田代方面へ右折し、県道286号線を5km程道なりに進むと田代集落がある。集落入口のY字路を右方向、500m程で学びの里「TASSHŌ」があり、さらに300m程で神明水がある山神社に着く。

